

大沼周辺自然再生推進事業の概要

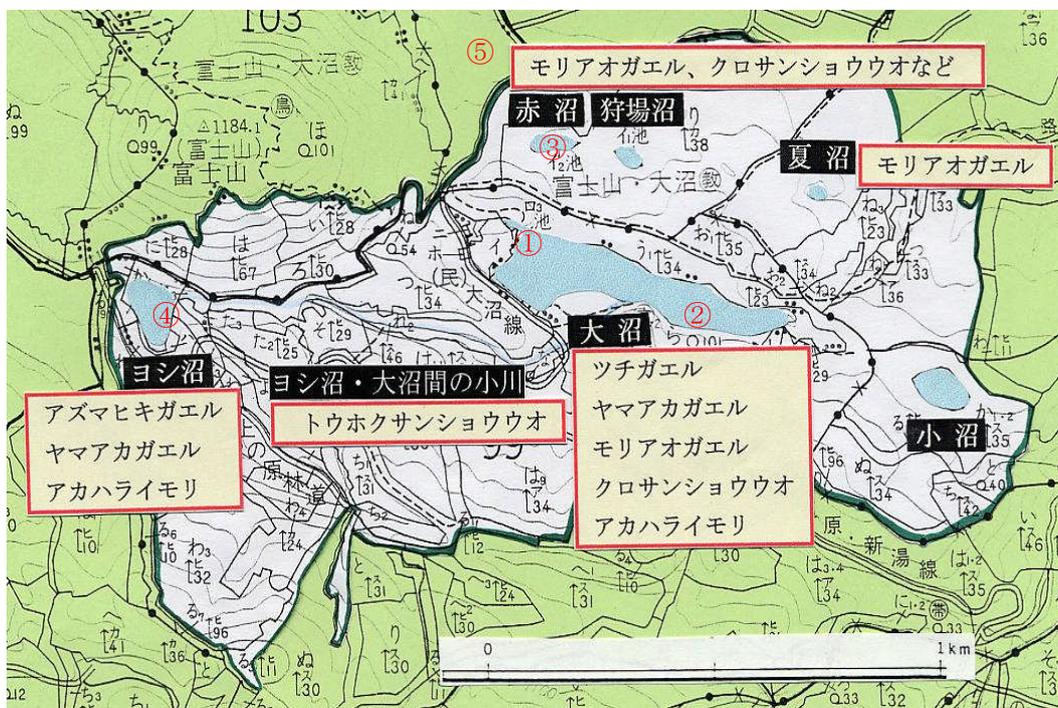


大沼周辺

平成 20 年 2 月
塩 那 森 林 管 理 署

1. 大沼周辺自然再生推進事業の計画区域（約 150ha）

那須塩原市（旧 塩原町）の大沼ほか湖沼群周辺は、栃木県レッドリストの両生類掲載 2目6科8属13種のうち2目5科7種が確認されているなど、生物多様性の保全が必要な地域です。



計画区域内の栃木県レッドリスト両生類掲載種の分布&大沼周辺両生類生息調査地点(①～⑤)

2. 自然再生推進計画について

地元意見の集約のための検討会や現地討論会を開催し、湖沼群の湿地環境の保全と、湖沼群周辺の将来的な原生的な森林の再生を旨とする全体計画を策定しました。

また、平成16年度に那須塩原市との協定を締結して、平成17年6月3日に第一回の総会を開催し、事業計画を策定しました。



3. 湿地の保全

(1) ヨシ沼の乾燥化防止

ヨシ沼は、昭和 39 年と平成 14 年の航空写真を比較すると分かるとおり、近年急速に乾燥化が進んでいます。

平成 16 年度は乾燥化の原因の調査を実施し、地域のボランティアにより沼の水の流出部の土手が修復されました。16 年度から水位観測や植生などのモニタリングを実施しています。



昭和 39 年のヨシ沼



平成 14 年のヨシ沼



土手修復作業(平成 16 年 12 月)

(2) 赤沼水辺林の保全

赤沼を覆う水辺林は、木の枝に卵塊をつくるモリアオガエルの貴重な産卵の場でもあります。この水辺林の保全のため、地元団体との協定を締結、赤沼周辺での造林木の間伐等のボランティア活動が行われています。



赤沼の水辺林



モリアオガエルの産卵



協定相手先の森衛隊

4. 原始的な森林の再生

- ・ 造林木の抜き切りの繰り返しにより、積極的に天然の広葉樹導入を図り、将来的に原始的な森林の再生を目指します。
- ・ 天然下種更新を基本とします。母樹がない場合等は植栽も検討しますが、その際、地域にない種や、また在来種でも地域外のものを持ち込まないこととします。



大沼周辺の要間伐造林地

間伐等の繰り返しにより、

積極的に天然の広葉樹を導入



塩原中学生による間伐体験



国際医療福祉大生らによるブナ植樹



地元ボランティアによるドングリ播種

ボランティア活動の事例

将来的に原始的な森林を再生

5. 平成 19 年度 大沼周辺自然再生推進事業活動

平成 19 年 4 月 29 日 那須ワイズメンズクラブ 30 名、広葉樹植樹 398 か 4 林小班



広葉樹植樹



植樹参加者

平成 19 年 5 月 19 日 大沼周辺 399 林班で栃木県藤岡町立藤岡第一中学校生徒 120 名による森林教室・植林・間伐体験活動



森林の保水力等の森林教室



広葉樹植樹



針葉樹間伐体験



野鳥の観察

平成 19 年 6 月 20 日 大沼において 平成 19 年度 大沼周辺自然再生推進協議会総会



平成 19 年 6 月 20 日 「赤沼～大沼赤沼～大沼自然観察歩道」 開通を記念し総会出席者による散策(森林浴)



平成 19 年 9 月 29 日 大沼において、塩那署とオオタカ保護基金と共催による「広葉樹の森づくりと山のタカ観察会」(一般公募 15 名)



間伐作業



山のタカ観察メンバー

大沼周辺自然再生推進事業による調査活動

- 1 日時 平成19年7月～11月
- 2 場所 ①大沼東屋周辺、②大沼周辺、③赤沼、④ヨシ沼、⑤追沢源流部
- 3 調査 塩原野生動物研究会外
- 4 内容 大沼周辺両生類等生息調査報告書(抜粋)

(1)調査地点別 生息確認種

①大沼 東屋周辺

ヒキガエル科 アズマヒキガエル

アカガエル科 ヤマアカガエル、ツチガエル

アオガエル科 モリアオガエル

(確認種数) 3科 4種

②大沼 沼周辺

イモリ科 イモリ

ヒキガエル科 アズマヒキガエル

アカガエル科 ヤマアカガエル、ツチガエル

アオガエル科 モリアオガエル

(確認種数) 4科 5種

③赤沼周辺

サンショウウオ科 クロサンショウウオ

イモリ科 イモリ

ヒキガエル科 アズマヒキガエル

アカガエル科 ヤマアカガエル、ツチガエル

アオガエル科 モリアオガエル

(確認種数) 5科 6種

④ヨシ沼周辺

イモリ科 イモリ

ヒキガエル科 アズマヒキガエル

アカガエル科 ヤマアカガエル、ツチガエル

アオガエル科 モリアオガエル

(確認種数) 4科 5種

⑤追沢源流部周辺

サンショウウオ科 クロサンショウウオ、ハコネサンショウウオ

ヒキガエル科 アズマヒキガエル

(確認種数) 2科 3種

栃木県自然環境基礎調査・レッドデータブックと

大沼周辺両生類生息調査比較表

塩那森林管理署

栃木県自然環境基礎調査等両生類				大沼周辺等地点別両生類					
目	科	和名	県カテゴリー	①	②	③	④	⑤	地点数
有尾目	サンショウウオ	トウキョウサンショウウオ	B						
		トウホクサンショウウオ	要注目					○	1
		クロサンショウウオ	要注目			○			1
		ハコネサンショウウオ						○	1
	イモリ	アカハライモリ	B		○	○	○		3
無尾目	ヒキガエル	アズマヒキガエル	要注目	○	○	○	○	○	5
	アマガエル	ニホンアマガエル							
		ニホンアカガエル	B						
		タゴガエル							
		ナゴレタゴガエル	要注目						
		ヤマアカガエル	要注目	○	○	○	○		4
		トウキョウダルマガエル	C						
		ツチガエル	B	○	○	○	○		4
		ウシガエル	外来						
	ヌマガエル	移入							
	アオガエル	モリアオガエル	要注目	○	○	○	○		4
		シュレーゲルアオガエル	C						
カジカガエル		要注目							
確認数	大沼周辺両生類生息調査(2007)		2目5科8種(2目5科7種)						
	レッドデータブック(2005)		2目5科13種						

大沼周辺自然再生推進のための森林施業

- 1 日時 平成19年5月～11月
- 2 場所 大沼周辺
- 3 内容 間伐箇所及び面積
 398 か1 (1.04ha)、398 か2(5.08ha)、398 ち(0.92ha)、398 ぬ(3.22ha)
 皆伐箇所及び面積
 398 り(1.06ha)